

鳥海讃歌

「にかほ(仁賀保)」は無量大!

長丁場の二学期もあすと二日で終業式。新しい時代開幕開け、歴史の転換期「令和元年」か。も二週間で幕を閉じ、あま仁賀保高校で生活の成り返り、令和元年はどの思いが欠かせません。何か?今、じっくりと振り返り、成長に振り返り、

本校では今年度「にかほ」を使って次のようなアクティブラーニングを導入しました。すなわち、2=2、ほ=フオ一に読みの替え、「2か4」2人組や4人組を導き出して、先生方に授業改善をお願いしました。みなさんの授業で「2か4」の取り組みは定着しましたか?

さて今回は、仁賀保高生や教職員、にかほ市民のみならず、「にかほは無量大」を提案します。何をいきなりと言うか、無量大すなわち可能性が広がるといふ響きは、私たちに大いに勇気づけてくれます。

「にかほ」を「2×4」に変換し、「2×4=8」の「8」を90度反転すると「∞=無限大」となり、無限大の可能性があるか?「90度反転」するとは、「よく見ると」この「絞出す」エネルギ一が友達や保護者、教職員、地域のみなさんは、仁賀保生の「可能性」を引き出す支えです。機会に支援者の話に深く耳を傾け、自分を成長させる心構えを意識していきましょ。

芽・瓜・実・根(めうりみね)は自然の恵みをいただく人間の知恵!

去る11月10日(日)JA主催のイベントに参加しました。そこで聞いた素敵な話を私なりに解釈してお伝えします。

鳥海山の恵み豊かな「にかほ市」で幸せに暮らしていくためには、食事について知るこごとがとても重要です。現在は流通網の発達で食材に季節感がなくなっていますが、お話を聞いて、春夏秋冬それぞれの食材を「ありがたくいただく」ことの大切さを感じました。

春は、タケノコが土から芽を出し、天に向かって勢いよく成長します。人間は、ぐんぐん伸びていく生命力が詰まっていたエネルギ一の源をいただいています。夏は、暑くて身体がきつくと体調が良くない時、「瓜」を食べます。「瓜」には身体を冷やす効果があるそうです。知っていましたか?秋は、食欲の秋。多種多様な「実」を食します。植物にとって、実の中に隠してある種を守る役目もあるでしょうが、わたしたちにとっては、自然の恵みを最も感じる季節です。冬は、「根」をいただきます。「根」は身体を温めてくれるそうです。

人間は、自然の恵みをいただいています。「先人」は、自然のもつ力の意味をしっかりと理解し、自然に感謝しながら「いただきます!」を発していると感じました。お話くださった渡辺広子さんは、地域に根ざして生きている「先人」です。みなさんの周りにも素晴らしい「知恵者」が沢山います。もうすぐ冬休み、身近に「知恵者」や「先人」から、かけがえのない「とっておきの話」を聞いてほしいと願っています。

仁高生よ、母校の誉れ継ぎゆかむ!

- ★ アイコンタクト (i con t act) を心がけてください。目と目で通じ合い、face to face で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ!
- ★ メモ をとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
- ★ 意識力 = 意思・意志(瞬間) + 気力(持続) です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。
- ★ GTH は、「疑問→探究→発見」という学びの方程式です。
- ★ 「自己有用感」を高めてください。そのためにあなたはなに挑戦しますか? 自分が誰かの役にたつためには、感謝の心と自己肯定感を持つことが大切です!